

### 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人理念はあるが、事業所独自の理念が作成されていないままとなっているので、スタッフ全員で作成する。	法人理念をベースに事業所独自の物を設定し実行していく。	全体ミーティングを行い、事業所独自の理念を設定しケアの向上を強化する。	6ヶ月
2	5	身体拘束をしないケアの実践 建物の構造上、玄関・フロアの入り口が電子ロックになっている。	施錠が常態化しないよう、自由な出入りの配慮を行う。	身体拘束に対しての家族の書面の同意と常態化のない配慮の徹底に取り組む。	6ヶ月
3	18	一人ひとりの尊厳とプライバシーの確保	利用者様の羞恥心への配慮・接遇マナーの向上にプロとしての自覚と資質の向上に努める。	認知症ケアの実践において、スタッフ全員の資質の向上につながるよう、研修などを重ね日々の高い意識で任務にあたる。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。